

# まちの話 題



あなたの周りの身近な出来事や話題をお知らせください。  
問い合わせ 市広報秘書課 ☎ 43・8113



## 大人への第一歩

第14回市成人式



▲中学時代の写真を見て思い出に浸る新成人たち

平成最後となる成人式を1月13日、市中央公民館で開催しました。今年度、市内では576人が成人を迎えました。開式前から会場には色鮮やかな晴れ着や真新しいスーツに身を包んだ新成人が集まり、久しぶりに会った友人との再会を喜んだり、記念撮影をしたり、たくさんの笑顔であふれていました。

市の成人式は、新成人によって構成される成人式実行委員会が企画、実施しています。実行委員長の田中翔太さんは式典で平和の大切さや差別のない世の中について述べ「これからもみんなで手を取り合い協力し、友人や家族を大切にしていこう」と力強く呼びかけました。

また、中学校生活の思い出を写真とともに振り返るスライドショーや、当時の中学校の先生によるビデオレターがありました。新成人からは「懐かしい」などと歓声が起こり、笑顔の絶えない成人式でした。

## 新成人を祝う伝統行事

第14回市成人祝賀駅伝



▲津屋崎千軒を駆け抜ける選手たち

成人式があった1月13日、すきをつなぎました。

新成人の門出を祝う成人祝賀駅伝競走大会を開催しました。津屋崎小学校を発着点に、津屋崎漁港や大峰山、津屋崎干潟、勝浦などを巡る約20kmのコースで、各チーム6人がた

出場したのは市内の自治会や事業所などの49チーム。今年には新成人だけで構成されたチームも参加しており、見事4位に入賞しました。このチームは元福岡中学校陸上部の部員で、県の駅伝大会に出場したメンバーだったそうです。第2区を走った田村幸大さんは「この日のためにそれぞれ練習してきた。久々にチームで走ることができてうれしかった」と笑顔で話してくれました。

優勝したのは福津EDT、2位は原町A、3位は手光陽台Aでした。

## 今年1年の防火と防災を願って

平成31年宗像地区消防出初式



▲消防の伝統演技である纏太鼓

福津・宗像の消防団と宗像地区消防本部による消防出初式を1月14日、イオンモール福津で開催しました。式典では市内の幼稚園・保育園児による幼年消防クラブの行進や消防関係者の県知事表彰などがありました。また市消防団女性班が軽可搬ポンプ操法、神興・神興東地域の消防団が纏太鼓を披露しました。会場では、はしご車試乗や泡放水体験、防災グッズの展示もあり、子どもたちは楽しみながら消防・防災を学びました。

## 中学生が寿司作りに挑戦

市食生活改善推進会による料理教室



▲軽く濡らした包丁で慎重に寿司を切っていました

市食生活改善推進会が12月17日から3日に分けて、福岡中学校の3年生に料理教室を行いました。和食を学ぶことと門出を祝うという意味を込めて「花巻き寿司」に挑戦。巻き簀や包丁の使い方などを教わりながら、1人1本ずつ楽しそうに作っていました。七田郁真さんは「難しかったが、うまくできた。家でも作れそうだ」と話してくれました。

## 市内でイタリア野菜を栽培

花田さんが農業功労賞を受賞



▲毎月1,000人が訪れるレストランの前で

福津・宗像の農業振興に貢献したとして、花田愛さんが、むなかた地域農業活性化機構の農業功労賞を受賞しました。花田さんは夫のシルビオさんと一緒に、市内で約80種類のイタリア野菜を栽培し、県内外で販売しています。また昨年3月には梅津区に古民家を改装してイタリアンレストランを開店しました。花田さんは「夫と二人三脚でやってきた。これからもおいしい野菜を作っていきたい」と抱負を語ってくれました。

## 1ミリでも周りの人に優しく

人権講演会



▲少年院で俳優になることを決めた宇梶さん

人権講演会を12月8日、市中央公民館で行いました。講師は俳優の宇梶剛士さん。「転んだら、どう起きる?」をテーマに、母がアイヌ民族出身ということや、自身が不良少年だったという経験などを時折演技や笑いを交えながら話してくれました。宇梶さんは「優しさを1ミリでも地域から福津、日本、世界に広げよう」と呼び掛けました。